

SDGs 未来都市 こおりやま

SUSTAINABLE GOALS

世界を変えるための17の目標

みんなでつくる安全・安心なまち



セーフコミュニティ郡山



日本郵便

栄都郡山

栄都のイメージキャラクター

郡山市
イメージキャラクター
がくとくん

第37号

令和元年10月発行

～農家の皆さんへ～

郡山市 農政だより

「人・農地プラン」の作成を推進しています！ 農業政策課 ☎924-2201

『人・農地プラン』とは、地域農業の基礎となる人と農地の問題を解決していくために、集落や地域における話し合いにより作成する皆様の地域の「未来の設計図」です。

現在市内で46地区のプランが作成されています。

皆様の地域でも人・農地プランを作成し、将来にわたって地域の農地を守りましょう！



～市内の取組事例より～

富久山町南小泉地区 代表 橋本 稔 さん



▼写真下は集落説明会の様子



『人・農地プラン』を作成するにあたり、図面を使った話し合いのなかで地域の現状がより具体的に把握でき、課題が浮かび上がってきました。今後の課題として、担い手の育成、耕作放棄地の解消、農地中間管理機構を利用した農地の有効活用などを地域の皆さんと協力しながら進めていきたいと考えています。

話し合いの場が出来ることで、地区情報を共有できたり、関係機関から補助制度等の情報を得る機会にもなっています。

今後も人や農地の変化に応じてプランの見直しを定期的に行いながら、地域ぐるみで先祖から受け継いできた農地を守っていきたいです。

多面的機能支払制度を活用して、農地等の保全に御協力ください

農地法面の草刈り、水路の泥上げ、施設（水路・農道等）の軽微な補修や環境保全のための共同活動（植栽等）を支援する「多面的機能支払制度」があります。地域で組織を設立し事業計画を作成していただき、その計画に基づいて地域の環境保全活動に参加される方への日当などに対し補助金が交付されます。

農地課 ☎924-3921





こおりやま園芸カレッジのご案内

園芸振興センター ☎ 957-2880
FAX 967-0019

園芸振興センターでは、意欲ある農業の後継者を育成することを目的に、1年を通じて園芸作物の栽培技術を学ぶ「こおりやま園芸カレッジ」を実施しています。

- 対 象** 郡山市内に就農する18歳から60歳までの方
- 内 容** 野菜、花き栽培技術の習得のための講義、実習、市内先進農家視察等
- 費 用** 無料(ただし、教材費、傷害保険料等については実費負担)

＊農業次世代人材投資資金（準備型）に対応しています。

体験入校

令和2年度入校希望者を対象に、下記のとおり体験入校を実施します。

- 日 時** **《1回目》** 10月15日(火) 午前9時30分～正午
《2回目》 10月16日(水) 午前9時30分～正午
＊内容は2回とも同一です。

- 場 所** 郡山市園芸振興センター
(郡山市逢瀬町多田野字寒風坦161)

- 申 込 み** 10月10日(木)までに園芸振興センターに
電話又はFAXで(氏名、住所、電話番号を記入)



「土壌診断」をしてみませんか？

園芸畜産振興課 ☎ 924-3761

効率的な土づくりや、作物にあった施肥管理を行うために、畑や果樹園等の土壌分析を無料で実施しています。 **※事前申込が必要です。**

- 分析項目** pH(土の酸度)、CEC(土の保肥力)、石灰、苦土、カリ等の9項目及び放射性物質の濃度
- 分析点数** 生産農家1戸につき2点まで(生産出荷用)



堆肥マップをご活用ください

園芸畜産振興課 ☎ 924-3761

畜産農家と連携して良質な堆肥を提供するため、「郡山市堆肥マップ」を作成しました。
良質な堆肥は、作物に養分を供給するだけでなく、地力の向上に効果がありますので、ぜひご活用ください。

▼市ウェブサイトの掲載先

https://www.city.koriyama.lg.jp/sangyo_business/nogyo_ringyo/10133.html



市場の朝市

朝市実行委員会 ☎ 962-9976

郡山市総合地方卸売市場では、市場の活性化と農産物等の消費拡大を図るため、毎月第4日曜日に「市場の朝市」を開催しています。早朝の市場に、ぜひご来場ください。

- 開催日時** 毎月第4日曜日(12月は第3日曜日) 午前6時30分～9時
- 開催内容** 新鮮な野菜・果物や魚介類、水産加工品、総菜等の販売
各種イベントの開催



福島大学の公開授業について

農業政策課 ☎924-2201

郡山市と福島大学は、農業と食品産業等の発展及び振興を図ることを目的に福島大学公開授業を開催しています。

次回の第3回公開授業は、今年度最後の公開授業となります。
どなたでも無料で参加できますので、ぜひご参加ください。

日 時	令和元年11月29日(金) 午後6～8時
テ ー マ	地域を元気にする獣害対策
講 師	福島大学 准教授 望月 翔太 氏
会 場	郡山市役所 特別会議室（本庁舎2階）
料 金	無料（事前申込み不要）



農業振興地域整備計画の公開について

農業政策課 ☎924-2201

農業振興整備計画とは、農業の振興を図ることが必要と認められる地域について、農業の健全な発展を図ることを目的に定めた計画です。

平成31年4月策定の農業振興整備計画を市ウェブサイトにより公開しております。
なお、農地利用計画の変更手続き等は担当課までお問い合わせください。



農地中間管理事業の紹介

農業政策課 ☎924-2201

農地中間管理事業は、農地バンク(農地中間管理機構)が農業をリタイアしたい方や経営規模を縮小したい方から農地を一旦借り受け、規模拡大したい担い手に転貸する制度です。

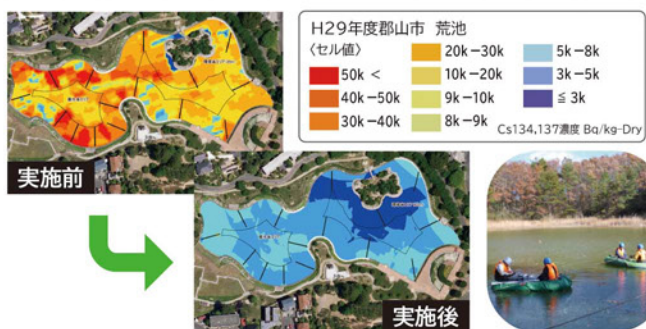
貸借の手続きが簡単で、賃借料の支払い手続きは農地中間管理機構が行います。
公的機関ですので安心です。農地を貸したい、農地を借りたい方はご相談ください。



ため池放射性物質対策について

農地課 ☎924-3921

平成27年度から、原子力災害からの環境回復を目的に、ため池放射性物質対策事業に取り組んでいます。平成30年度から実施している市街地にある5箇所(宝沢沼、善宝池、五百淵、上の池(上・下))に加え、市街地以外にある20箇所(待池等)の池底土壌等の除去(しゅん渫)を実施しますので御理解と御協力をお願いします。



▲調査状況

米の全量全袋検査について

農業政策課 ☎924-2201

令和元年産米も全量全袋検査が最盛期を迎えようとしています。

米の全量全袋検査では、ベルトコンベア式検査機器等によるスクリーニング検査を行い、放射性セシウムが25Bq/kgを超過した米袋は、福島県による詳細検査で生産者への聞き取り等の要因調査を行っております。

なお、詳細検査は平成29年度から3年間の実施を予定しており、福島県では米の全量全袋検査のあり方を検討する材料とすることとしております。

今後とも、米の安全・安心の確保への取組みについて、ご協力をお願いします。



農業用ため池利用に関する届出をしてください

令和元年7月に「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」が施行されました。

これに伴い農業用ため池の管理者または所有者は、令和元年10月25日までに市へ農業用ため池利用に関する届出を行う必要があります。

詳しくは下記の連絡先までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

福島県 県中農林事務所 農村整備部 農地計画課 ☎024-935-1333

郡山市 農林部 農地課 ☎024-924-3921

制度に関する
リーフレット



米の生産調整に引き続きご協力ください

農業政策課 ☎924-2201

平成30年に国による生産数量目標の配分が廃止となり今年で二年目となりますが、県を中心に生産目標の目安を設定し、米価安定に取り組んで参りますので、飼料用米を主体とした生産調整へのご協力をお願いします。

生産調整の取り組み方法につきましては、最寄りのJA、米集荷業者(生産調整方針作成者)、市農業政策課までご相談ください。

※令和元年度 経営所得安定対策等交付金の申請手続きは既に終了しました。

農作業中の事故にご注意ください

園芸畜産振興課 ☎924-3761

県内では毎年約10件の農作業死亡事故が発生しており、今年も既に7件の死亡事故が発生しております。

特に春と秋の農繁期に多く発生しておりますので、秋の農繁期を迎える前に作業を見直し、農作業事故ゼロを目指しましょう！

- ・作業計画を立て、余裕を持って作業しましょう！
- ・無理なほ場への進入、畔越えはやめましょう！
- ・機械の点検・清掃時はエンジンを切りましょう！



郡山市産の野生きのこ・山菜類は出荷販売ができません。 林業振興課 ☎924-2231

野生きのこや、野生のたらのめ、野生のうい、こしあぶら、たけのこ、こごみ、ぜんまいの山菜類については、国から出荷制限等が指示されていますので、出荷、販売をしないでください。



◆農業政策課 ☎924-2201

◆農地課 ☎924-3921

◆園芸畜産振興課 ☎924-3761

◆林業振興課 ☎924-2231

◆総合地方卸売市場管理事務所 大槻町向原 ☎961-1140

◆園芸振興センター 逢瀬町多田野 ☎957-2880



郡山市農政だより 第37号(令和元年10月)

編集発行: 郡山市農林部農業政策課

〒963-8601 郡山市朝日一丁目23-7
TEL.024-924-2201 FAX.024-938-3150

UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



この印刷物は、適切に育まれた森から生まれたFSC®認証紙と、環境にやさしい植物油インキを使用しています。
この印刷物は印刷用の紙へリサイクルできます。

